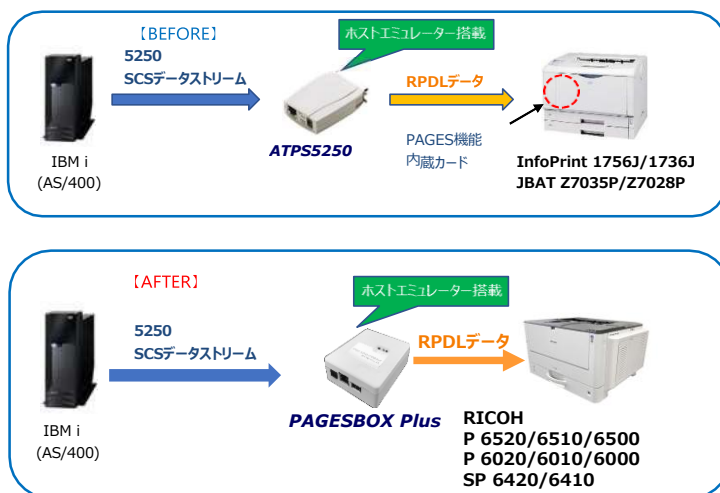


PAGESBOX (Plus) for P65への移行手順 2

ATPS5250 → 17X6J/Z70XXPの場合

PAGESBOX Plus for P65 + P6500/P6510/P6520(印刷速度及び給紙容量により選択)



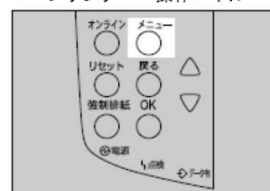
移行への事前準備

PAGESBOX Plus for P65に移行する際の、現在使用中プリンターの設定項目(システム設定リストとPAGES印刷条件)を印刷します。

【システム設定リストの印刷】

1. 操作部の「メニュー」キーを押す
2. 「▲」「▼」キーを押して「テストインサツ」を表示させ、「OK」キーを押す
3. 「▲」「▼」キーを押して「2. システムセッテイリスト」を表示させ、「OK」キーを押す
4. システム設定リストが印刷されます
5. 「オンライン」キーを押すと通常の操作部画面に戻ります

プリンター 操作パネル

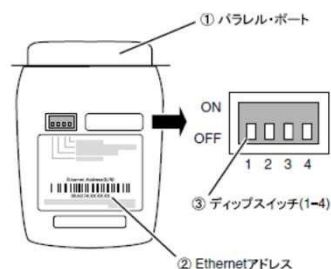


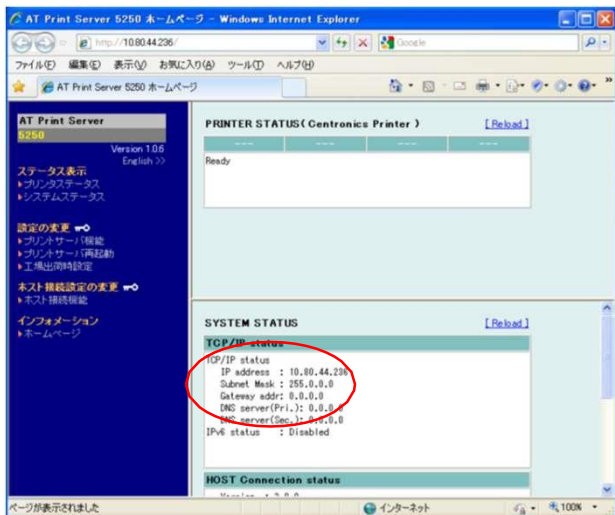
【PAGES印刷条件一覧の印刷】

1. 操作部の「メニュー」キーを押す
2. 「▲」「▼」キーを押して「エミュレーションヨビダシ」を表示させ、「OK」キーを押す
3. 「▲」「▼」キーを押して「PAGES」を表示させ、「OK」キーを押す
4. 操作部の「メニュー」キーを押す
5. 「▲」「▼」キーを押して「テストインサツ」を表示させ、「OK」キーを押す
6. 「▲」「▼」キーを押して「5. インサツジョウケンリスト」を表示させ、「OK」キーを押す
7. PAGES印刷条件一覧が印刷されます
8. 「オンライン」キーを押すと通常の操作部画面に戻ります

【ATPS5250初期値印刷】

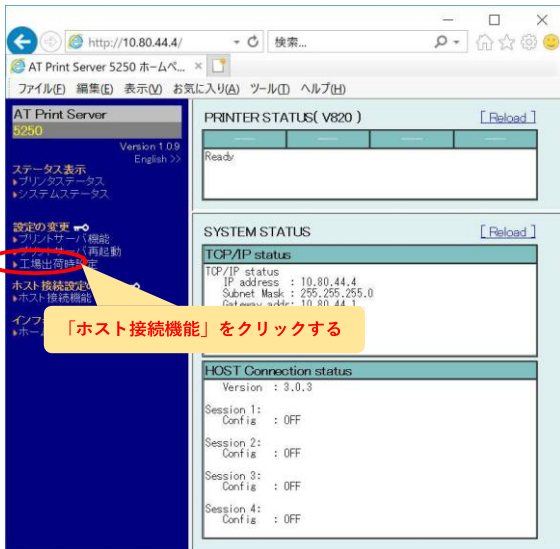
1. プリンターの電源を切り、本製品のACアダプターが接続されていない状態で、ディップスイッチの3番をONにします。
2. 本製品にACアダプターを接続して、プリンターの電源を入れます。
初期値の内容が印刷されます
3. プリンターの電源を切り、本製品からACアダプターが接続を外して、ディップスイッチの3番をOFFに戻します。



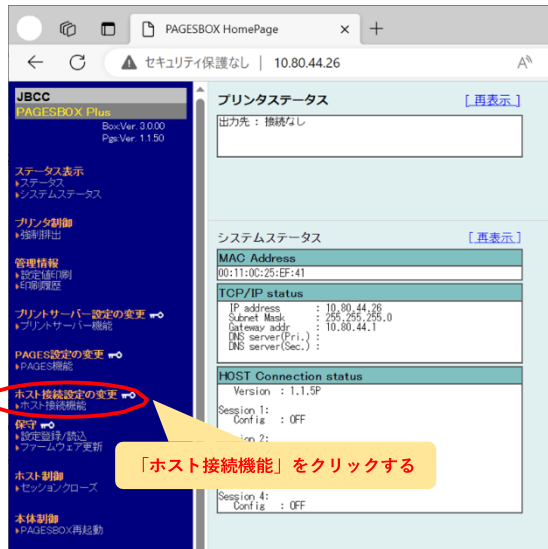


ATPS Managerで、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウをセットする。

ATPS5250のIPアドレスをURLとしてWebブラウザから
ホームページを開く（この例ではhttp://10.80.44.4/）

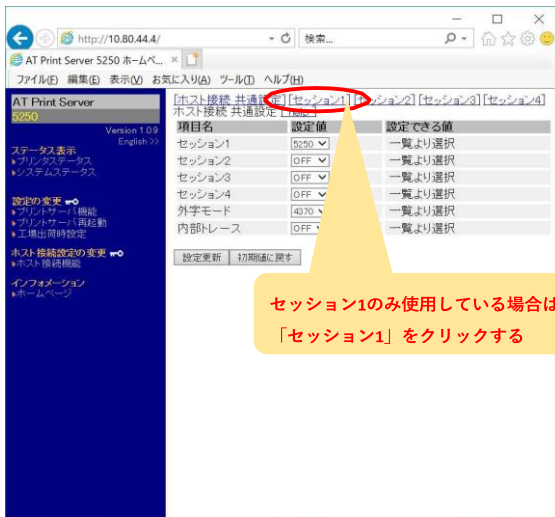


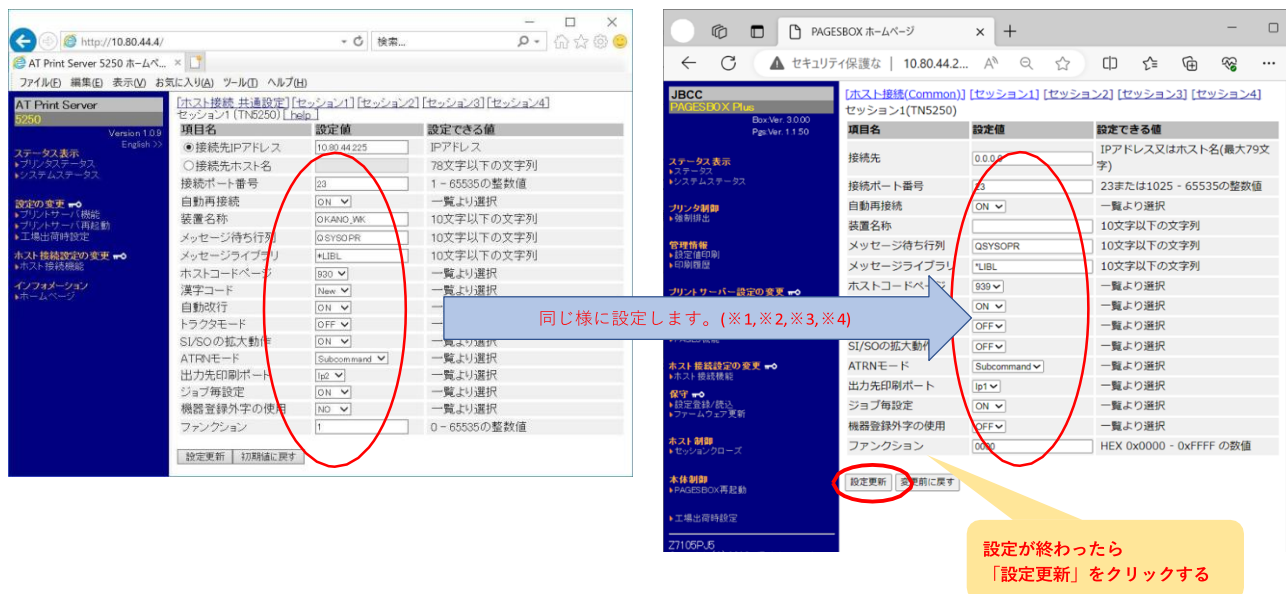
PAGESBOX Plus for P65のIPアドレスをURLとしてWebブラウザから
ホームページを開く（この例ではhttp://10.80.44.26/）



※ユーザー名・パスワードを聞かれたら「ユーザー名:root」
「パスワード:(なし)」を入力

※ユーザー名・パスワードを聞かれたら「ユーザー名:root」
「パスワード:(なし)」を入力





(※1) PAGESBOX Plus for P65には「接続先ホスト名」で接続先を指定する機能はありません。

(※2) APTS5250には「漢字コード」の項目がありますが、PAGESBOX Plus for P65にはありません。

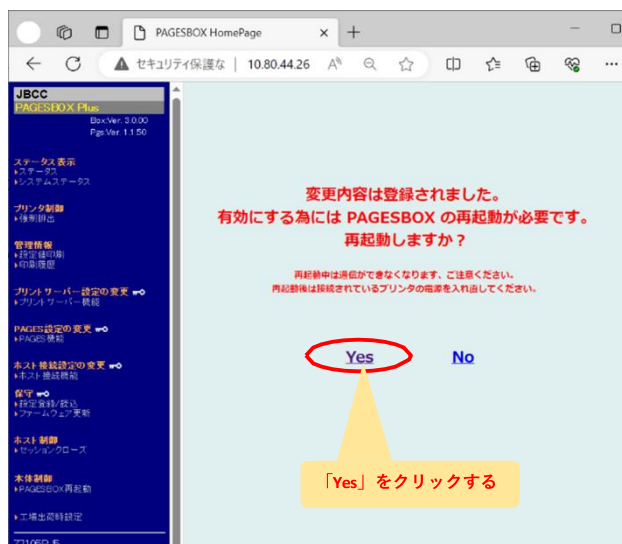
「漢字コード=New/Old」はプリンター側でJIS78/JIS90の切り替え機能を持たないプリンターのための機能です。Z70xx/17x6Jはこの機能を持っていましたので、「漢字コード=New」でご使用いただいていた。PAGESBOX Plus for P65も「PAGES機能」でこの設定を行うのでセッション1の設定にはこの設定項目がありません。

(※3) 「出力先印刷ポート」はセッション1が使用する論理プリンターを指定するものです。ここは一致させる必要はありません。

本手順の中では、APTS5250は工場出荷値のまま使用されていたとして「lp2」、PAGESBOX Plus for P65も工場出荷値のまま使用することとして「lp1」としています。

(※4) 「ファンクション」の項目はAPTS5250が10進数表記、PAGESBOX Plus for P65は16進数表記となっています。

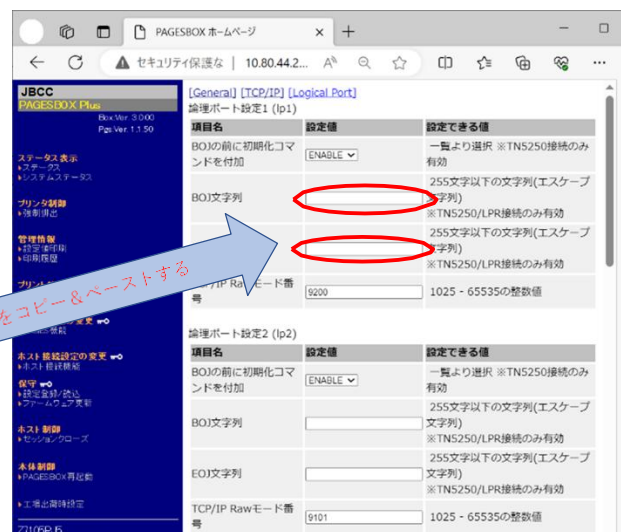
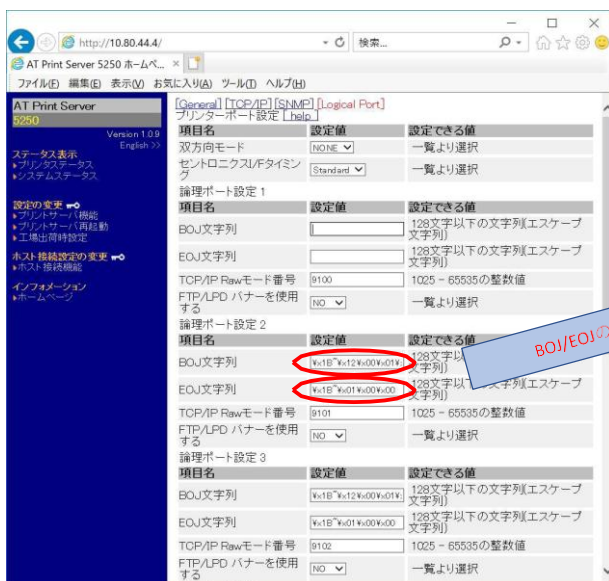
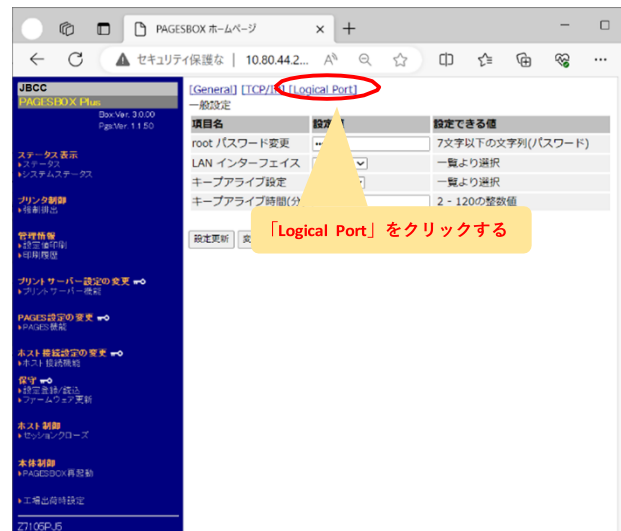
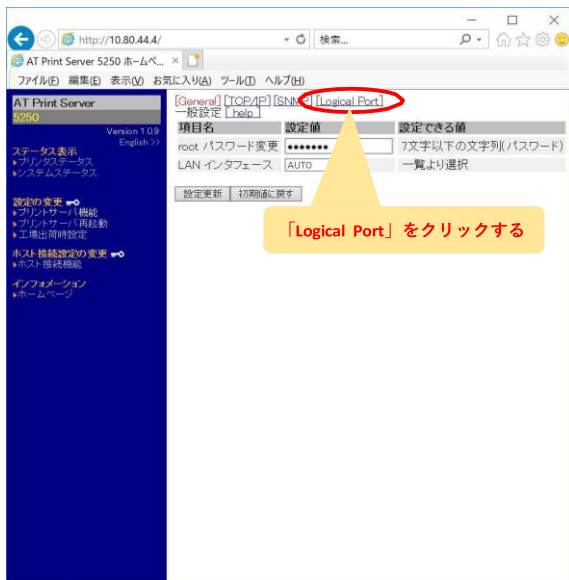
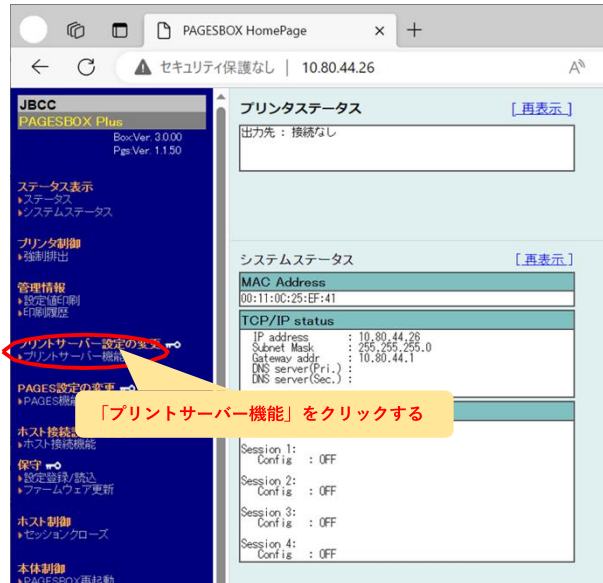
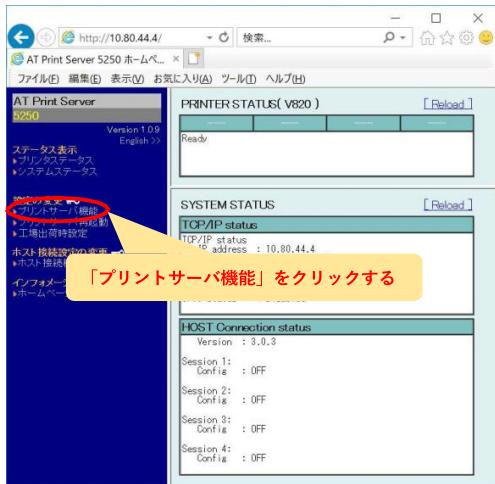
例)	PS5250		PAGESBOX Plus
	0	→	0000
	1	→	0001
	2	→	0002
	3	→	0003
	16	→	0010



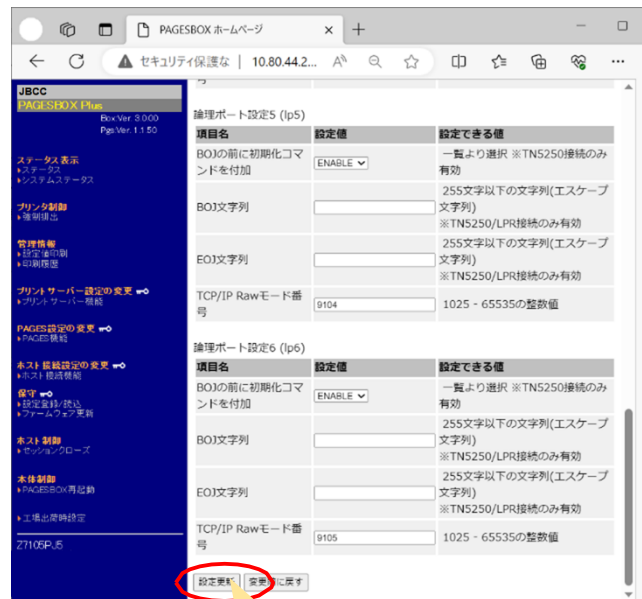
「Yes」をクリックすると、PAGESBOX Plus for P65が再起動します。

再起動完了までは1分程度がかかります。

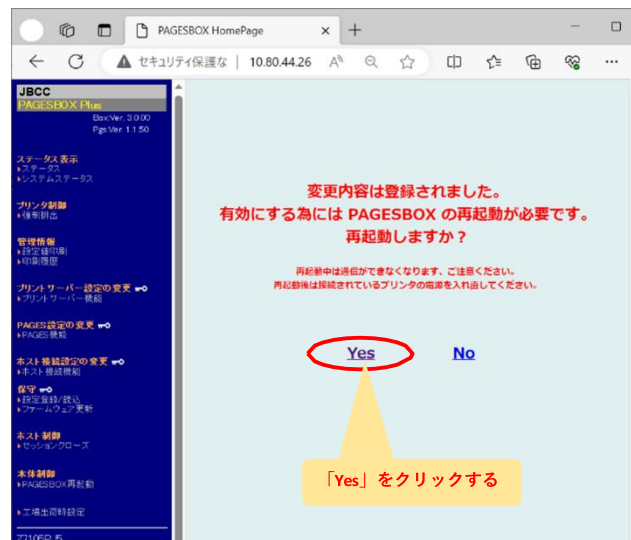
「論理ポート」の設定



(※) 上図の例では、APTS5250は工場出荷値のまま使用されていたとして“lp2”、PAGESBOX Plus for P65も工場出荷値のまま使用することとして“lp1”としています。

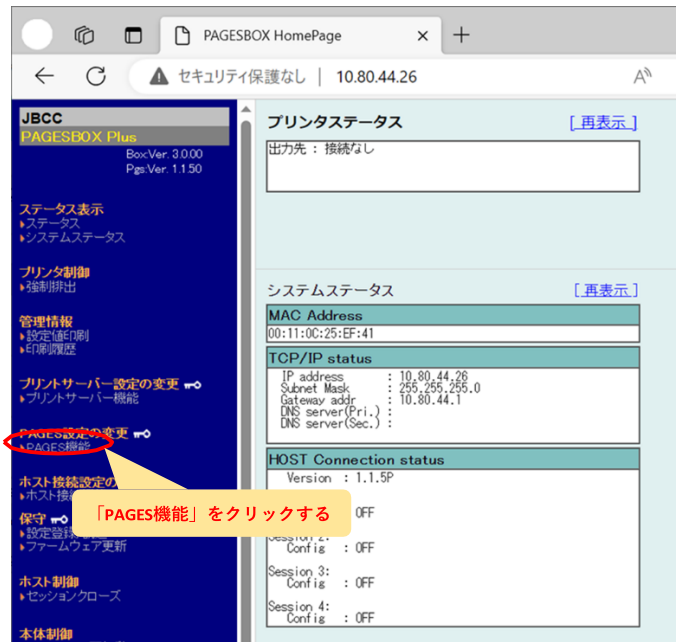


設定が終わったら
ページの最後にスクロールして
「設定更新」をクリックする



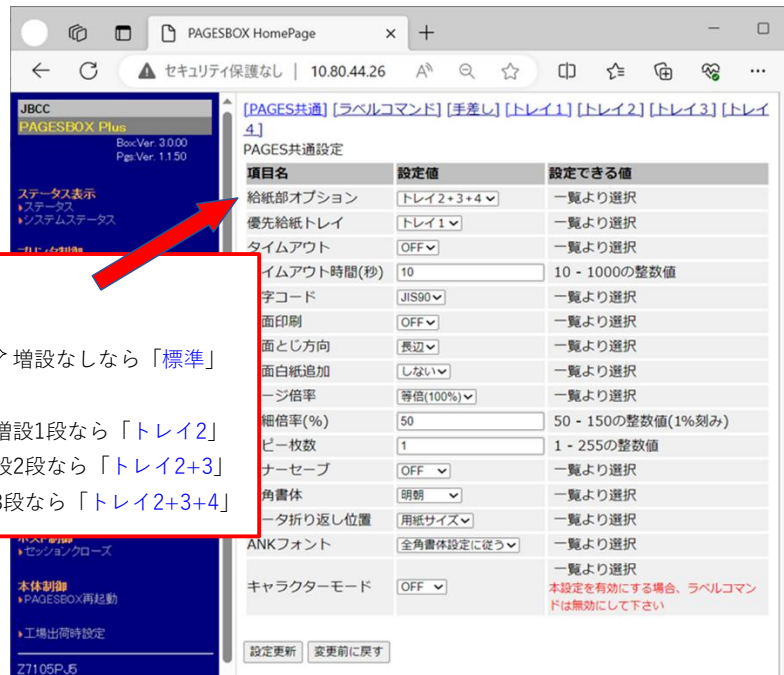
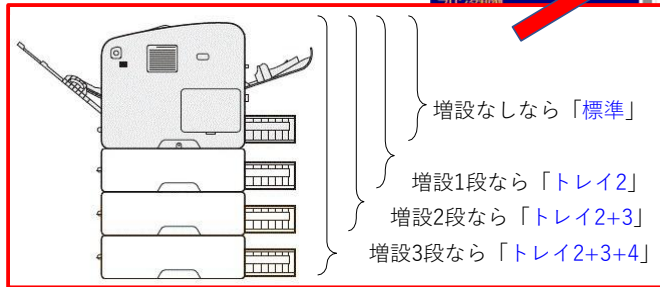
「Yes」をクリックすると、PAGESBOX Plus for P65が再起動します。
再起動完了までは1分程度かかります。

PAGESBOX Plus for P65で「PAGES機能」の設定を行います。



プリンターの給紙スタイルに合わせて「給紙部オプション」を選択する。

【注意】 給紙部オプションの設定を間違えると、用紙切替えが正しく行われない場合があります。



システム設定リスト		APTI PowerLaser Z7035	
最新システム構成情報		2018年05月01日 17時54分44秒	
機種	18F1920 搭載メモリ 192 MB		
トータルカウンタ	25234		
ファームウェアバージョン	プリンター[1.01 / 01750461], エンジン[1.03/04 / 01705136C], MCH[0.02z1 / 01705462]		
接続デバイス	IPDC [3.6.4.1.2 A], MPDL [3.32], R10 [3.18], PAGES [2.0.0.0], MHS [7.03.00], KAN-0 [1.01.01]		
接続エラーレション	両面ユニット、増設給紙トレイ、増設給紙トレイ4		
接続情報	ブラックトナー残量: [-----]		
消耗品状態			
■ 運用設定			
両面給紙トレイ	トレイ1		
手差しトレイ (マルチ)	手差しトレイ (マルチ)		
トレイ1	292.0 x 210.0mm 両面給紙		
PAGES印刷条件一覧			
システム構成			
PAGESバージョン 2.0.03			
給紙トレイ選択		トレイ1	
■ 印刷条件			
印刷設定		工場出荷値	
1. ~26. の設定項目	方向 上 下 左 右	方向 上 下 左 右	
手差し	縦 6.4 6.4 6.4 6.4	縦 6.4 6.4 6.4 6.4	
トレイ1	横 6.4 6.4 6.4 6.4	縦 6.4 6.4 6.4 6.4	
トレイ2	横 6.4 6.4 6.4 6.4	横 6.4 6.4 6.4 6.4	
トレイ3	横 6.4 6.4 6.4 6.4	縦 6.4 6.4 6.4 6.4	
トレイ4	横 6.4 6.4 6.4 6.4	縦 6.4 6.4 6.4 6.4	
26. タイムアウト	OFF	OFF	
27. タイムアウト時間	OFF	OFF	
28. 漢字コード	J1890		
29. 両面印刷	OFF		
30. ページ倍率	逆転紙 → A		
31. 詳細倍率	—	—	
32. コピー枚数	1ページ	1ページ	
33. 自動トレイ切り替え	ON	ON	
34. トナーセーブ	OFF	OFF	
35. 全角表示	明暗	明暗	
36. ペータ貼り直し位置	用紙サイズ	用紙サイズ	
37. 両面印刷向き	両面	両面	
38. 両面自動向き	しない	しない	
39. AHSフォント	明暗	明暗	
40. キャタリョーモード	8 % 5 %	OFF	
41. 拡張ページモード	20%	OFF	
42. パネルコマンドモード			
1. ラベルコマンド	有効	無効	
2. コマンドタイプ	/R&Sを使う	/R&Sを使う	
3. 取り置きコマンド	有効	有効	
4. フォームオーバーレイ	しない	しない	
5. トレイ選択コマンド	前/CL/C2	前/CL/C2	
6. LP-CRLF	無効	無効	
7. 文字セットの設定	CP932/J1878	CP932/J1878	
8. ページ倍率	標準	標準	
9. 任意値半紙	100%	100%	
10. 任意値半紙	100%	100%	
11. ~14. の両面白	上 下 左 右	上 下 左 右	
	6.4 6.4 6.4 6.4	6.4 6.4 6.4 6.4	
その他			
CSR	0000	0000	

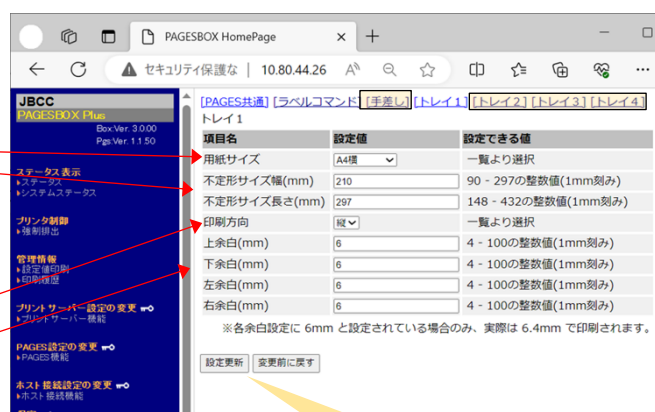
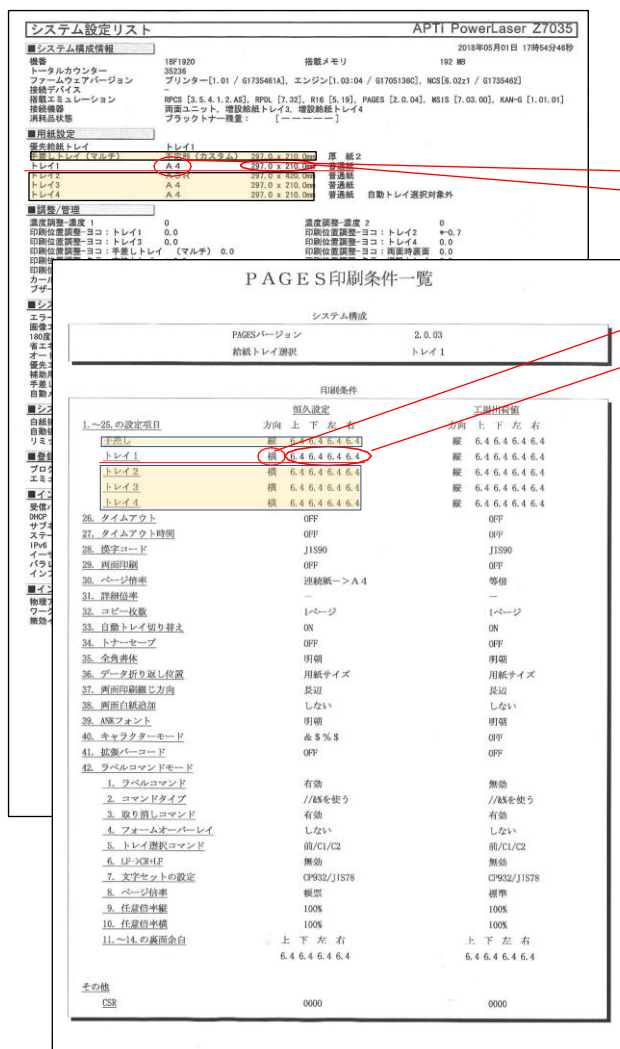
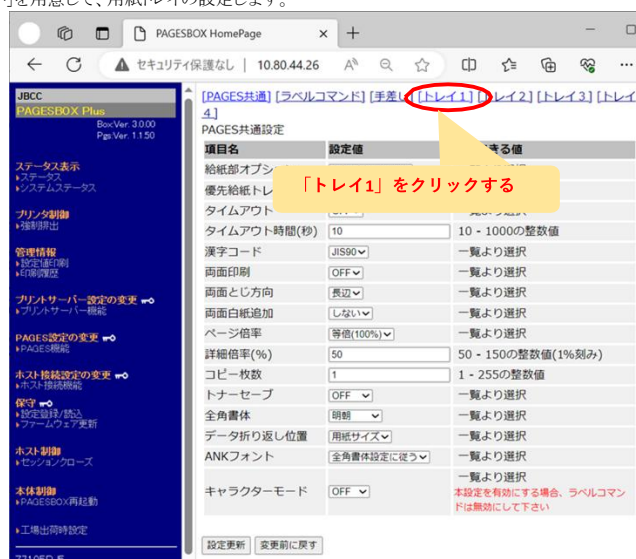
The screenshot shows the 'PAGES共通設定' (Common Settings) window. The '優先給紙トレイ' (Priority Paper Tray) is highlighted with a red circle and a red arrow pointing to it from the left. The '設定値' (Setting Value) column shows 'トレイ1' (Tray 1) selected for '給紙部オプション' (Paper Feeder Option). The '設定できる値' (Possible Setting Values) column lists '一覧より選択' (Select from list) for this option. Other settings like '給紙部' (Paper Feeder) and '紙のサイズ' (Paper Size) are also visible.

※3:「ラベルコマンドモード」は17X6Jにはありません。

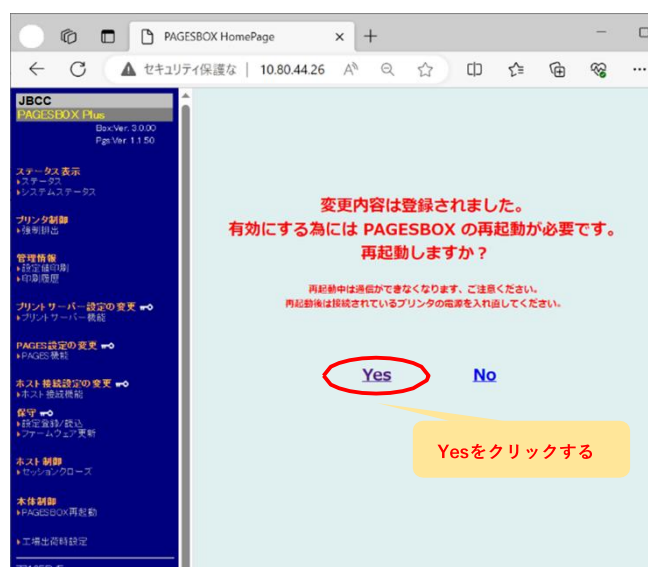
これまでご使用になっていた17X6J/Z70XXの「PAGES印刷条件一覧」「システム設定リスト」を用意して、用紙トレイの設定します。

【重要】

このページのトレイの設定が正しく行われないと印刷エリアが正しく印刷ない/正しいトレイから給紙されない、等の現象となります。



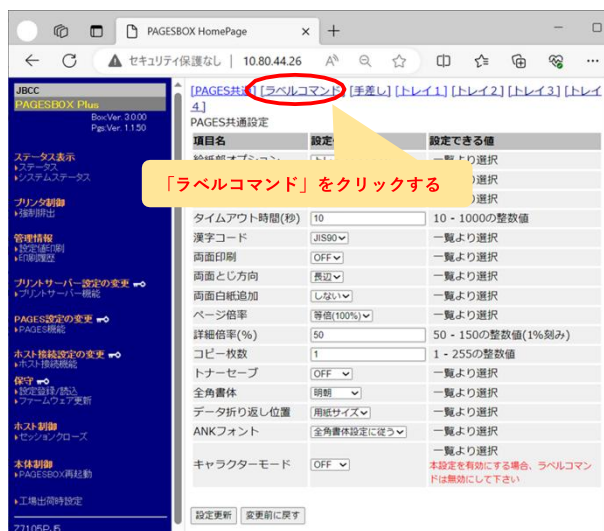
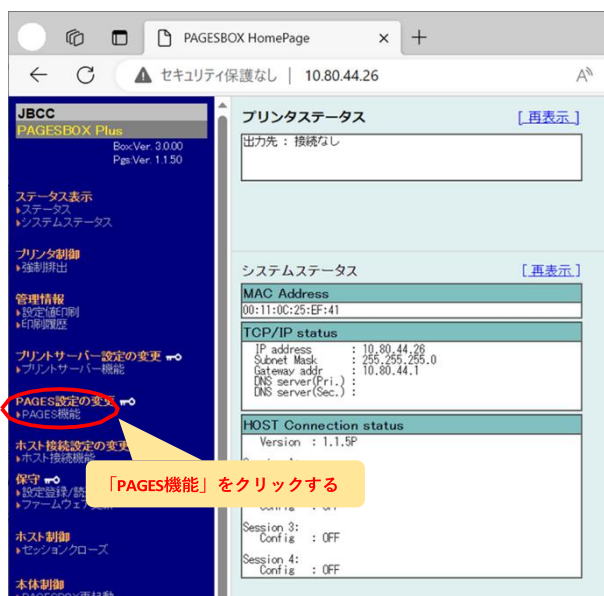
・用紙サイズが不定形の場合は、不定形サイズも設定します。



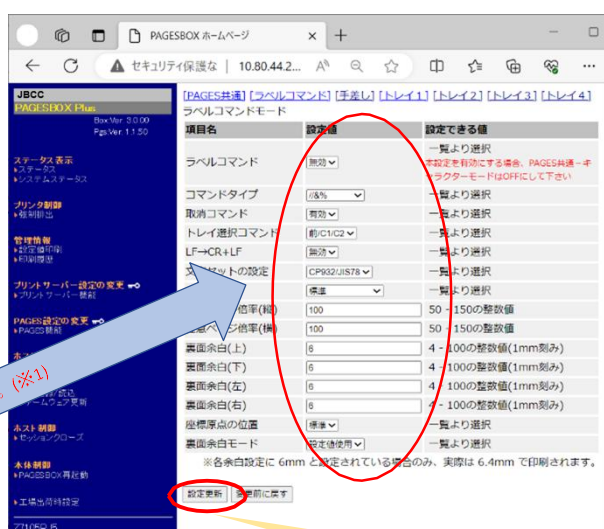
・トレイ1と同じ手順で「手差し」「トレイ2」「トレイ3」「トレイ4」の設定を行います。

・P65X0プリンタの給紙トレイのダイヤルによる用紙サイズの設定が、実際の用紙サイズに合っているかも確認して下さい。

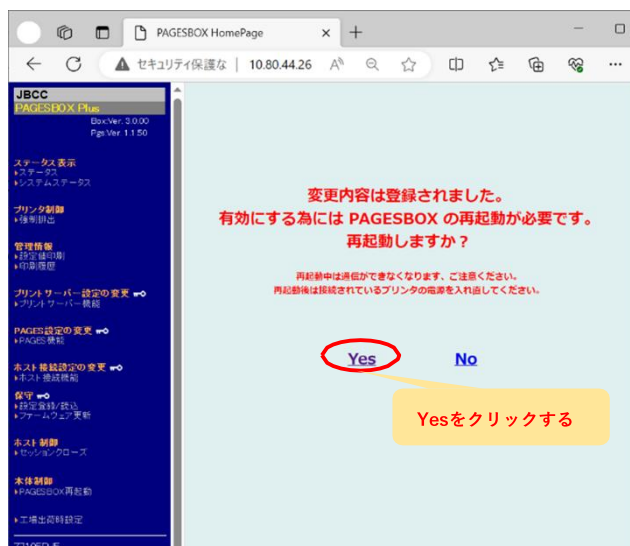
《Z70XXからの場合のみ》これまでラベルコマンドをご使用だった場合には、Z70XXの「PAGES印刷条件一覧」を用意して、ラベルコマンドの設定します。



システム構成			
PAGESバージョン	2.0.03		
紙種トレイ選択	トレイ1		
印刷条件			
1.～25.の設定項目	既定設定	工場出荷値	
1. 手差し	縦 6.4 6.4 6.4 6.4	縦 6.4 6.4 6.4 6.4	
2. トレイ1	横 6.4 6.4 6.4 6.4	縦 6.4 6.4 6.4 6.4	
3. トレイ2	横 6.4 6.4 6.4 6.4	縦 6.4 6.4 6.4 6.4	
4. トレイ3	横 6.4 6.4 6.4 6.4	縦 6.4 6.4 6.4 6.4	
5. トレイ4	横 6.4 6.4 6.4 6.4	縦 6.4 6.4 6.4 6.4	
26. タイムアウト	OFF	OFF	
27. タイムアウト時間	OFF	OFF	
28. 漢字コード	JIS90	JIS90	
29. 両面印刷	OFF	OFF	
30. ページ倍率	選択紙→A4	等倍	
31. 詳細倍率	—	—	
32. コピー枚数	1ページ	1ページ	
33. 自動トレイ切り替え	ON	ON	
34. トナーセーブ	OFF	OFF	
35. 全角書体	明朝	明朝	
36. データ折り返し位置	用紙サイズ	用紙サイズ	
37. 両面印刷紙の方向	長辺	長辺	
38. 両面白紙追加	しない	しない	
39. ANKフロント	明朝	明朝	
40. キャラクタモード	※ 8 % 8	OFF	
41. 拡張バーコード	OFF	OFF	
42. ラベルコマンドモード			
1. ラベルコマンド	有効	無効	
2. コマンドタイプ	//&Sを使う	//&Sを使う	
3. 取り出しコマンド	有効	有効	
4. フォームオーバーレイ	前/CI/C2	前/CI/C2	
5. トレイ選択コマンド	無効	無効	
6. LF+CR+LF	CP932/JIS78	CP932/JIS78	
7. 文字セットの設定	縦画	縦画	
8. ページ倍率	100%	100%	
9. 任意倍率	100%	100%	
10. 任意倍率	100%	100%	
11.～14.の裏面余白	上下左右 6.4 6.4 6.4 6.4	上下左右 6.4 6.4 6.4 6.4	
その他	CS8	0000	



※1 Z70xxの「フォームオーバーレイ=する/しない」はPAGESBOXでの設定は不要です。



プリンター本体(P 65X0)の設定

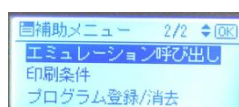
○プリンターのパネルを操作して、“「白紙排出」＝する”の設定を行います。



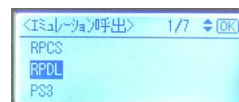
「RPCS」で動作中の場合、「RPDL」に変更してから設定を行います。



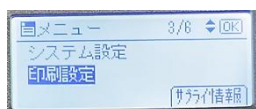
「RPCS」と表示されていたら



「補助メニュー」キーを押して
「▼/▲」キーと「OK」キーで
「エミュレーション呼び出し」を選び



「▼/▲」キーと「OK」キーで
「RPDL」を選びます



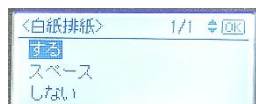
「メニュー」キーを押して
「▼/▲」キーと「OK」キーで
「印刷設定」を選び



「▼/▲」キーと「OK」キーで
「システム設定(EM)」を選び



「▼/▲」キーと「OK」キーで
「白紙排出」を選び

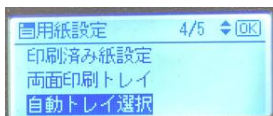


「▼/▲」キーと「OK」キーで
「する」を選びます

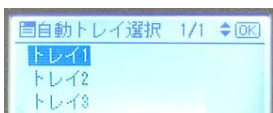
○プリンターのパネルを操作して、自動トレイ切り替えの設定を行います。



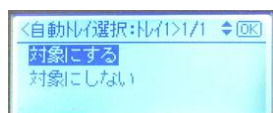
「メニュー」キーを押して
「▼/▲」キーと「OK」キーで
「用紙設定」を選び



「▼/▲」キーと「OK」キーで
「自動トレイ選択」を選び



「▼/▲」キーと「OK」キーで
「手差し/トレイ1/トレイ2/トレイ3/トレイ4」
のいずれかを選び



「▼/▲」キーと「OK」キーで
それぞれの給紙部を自動トレイ選択の
「対象にする」か「対象にしない」かを選択します。

すべてを「対象にしない」に設定すれば、
Z70xx/17x6Jで「自動トレイ切り替え=OFF」と
設定したのと同じです。※1

※1 このとき、「トレイ指定時動作切り替え=しない」
「拡張リットレス給紙=しない」に設定してある必要があります。
どちらも初期値では「しない」に設定されています。